

江田島市議会議長 酒永光志 様

第2班 班長 岡野 数正

市民懇談会（議会報告会）実施結果報告書

開催日時	令和 6 年 11 月 24 日（日） 10 時 00 分 ～ 11 時 30 分		
開催場所	子育て世代包括支援センター		
出席議員	班 長	岡野 数正	
	司 会	上松 英邦	記録者 宮下 成美
	オブザーバー	酒永 光志、平川 博之、長坂 実子	
参加団体	子育て世代		
参加人数	9 人		
議会報告の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議会だより 78 号（令 6 年 5 月 1 日）の令和 6 年度予算の報告 ・ 「人口減少問題」等をテーマに意見交換 ・ 質疑応答（意見・要望等） 		
主な意見・要望	<p>(1) 教育・給食・子育て</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 将来の見通しの持てるような大柿高校の魅力アップが必要。 ○ 小中学校の数を整理し人員と予算の集中化を図ってはどうか。 ○ 自然を活かした教育を展開し市外からも通わせたい小中学校の整備を。 ○ 切串小のビオトープが魅力的で移住を決めたが活かされておらず、活用方法などを教員は知っているのか。外部講師や出前授業の活用もしてはどうか。 ○ オーガニック食品を取り入れた給食や、こども園のおやつ等の質の向上を望む。 ○ 学生時代から多様な価値観に触れるために留学事業の整備を望む。 <p>(2) 移住・定住</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 江田島の魅力が市外の人に伝わっていないので、伝えるツールや機会をもっと持てばいいと思う。 ○ 豊かな自然や排他的な感じがなくフレンドリーなところが魅力的。 ○ 定住し通勤する上で船舶運賃の島民補助があるといい。 		

	<p>(3)その他の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ○プラスチックごみの分別を進め、燃えるごみの減量化を図ってはどうか。 ○防犯カメラを増設してほしい。 ○水道代が高い。
<p>まとめ</p>	<p>子育て世代包括支援センターでは子育て世代の方々を対象に「江田島市の人口減少問題を考える」というテーマを切り口に様々な意見をいただきました。</p> <p>子育て世代が対象となっているため、出された意見の多くは教育環境や子育て環境についての意見が多く、本市の抱える少子化問題にとって大きなヒントとなる要素だと考えます。</p> <p>大柿高校の魅力アップについては、大柿高等学校サポート事業等で取り組んでいるものの、こどもたちの中には将来についての不安から市外の高校を選択するケースもあるとのご意見をいただき、本市唯一の高等学校存続にとっての課題を再認識するところとなりました。他にも自然を生かした教育を望む声を多くいただき、海や山での教育を魅力として、市外の子育て世代が移住先として選択したくなる教育環境の整備も本市の人口減少問題に対するヒントとなる要素と考えます。</p> <p>また、参加された移住者の方からは江田島市の自然や、温かな市民性が市外の人に上手く伝わっていないのではないか、とのご意見をいただき、今後の移住定住施策を提言していくに当たって欠かせない要素だと考えます。</p> <p>この度の懇談会では、今までの意見交換では出てきにくい現役世代の意見を直接いただくことができ、今後の議会活動に活かしていくとともにしっかりと受け止め、市役所担当部局に働きかけるとともに、一般質問や審議などを通して地域課題の改善や対策について鋭意取り組んでまいります。</p>